



北野町連だより

と口マンのあふれるまち

発行者
北野地区町内会連合会
会長 伊藤昭夫

題字 木村信也氏（南北野）

明るく、元気な地域に



北野地区町内会連合会
会長 伊藤昭夫

 今年4月の定期総会において
会長の大役を仰せつかりました
伊藤です。元気な北野地区へと
皆様と共に前進したいと思いますので宜しくお願
い致します。

北野町連は「町内会・自治会相互の連携を密にして相協力して地域の福祉、防災・防犯、環境の増進に努め、地区の発展と明るい住みよい街づくり」に力を入れております。

1) 地域で繋がりをもって生活を豊かに

1) 地域で繋がりをもつて生活を豊かに
日々楽しく、心豊かに暮らしたいと誰もが願う事
と思います。他人がいるから笑いや楽しみ、幸せな
気持ちが生まれます。それは家族であり、友人であ
り、地域の方々です。出会いから色々な事に感動
し、感謝する気持ちが生まれれば毎日が樂しくなり
ます。是非多くの地域の方々と接し、心の財産を築
いて下さい。地域で大きな輪、強い繋がりを築いて
樂しい北野にしたいのです。

2) 将来、元氣で活性ある北野地区に

2) 将来、元気で活動する北野地区に
清田区は自然が多く、環境も良い地域ですが、今後地下鉄延伸、警察署設置など、行政への要望を一層強化しつつ、安全に安心して生活できる北野となるよう、若い人が北野に住居を構え、健やかに育つ地域となるよう世代間の繋がりをもって皆様と活動していくたいと思います。

災害時要配慮者支援を含め、福祉活動に積極的に取り組み、昨年度からは新たに「防災・防犯に強い北野」を目指し活動始めました。

「花野」を目指し活動始めました。
寒い季節を迎えますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますと共に、今後とも町連活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

会長退任にあたって



北野地区町内会連合会
顧問 飯田淳二

私は、平成22年第5代会長を務められた故濱田英彦さんの下で、総務担当副会長として執行部に入り、平成26年度から28年度の第6代目会長までの7年間、各町内会・自治会の会長をはじめ、地域の皆様に温かいご協力をいただき、会長の職務を遂行できましたことに心より厚く御礼申し上げます。

私は、副会長に就任した当初から、町連執行部の改革を望んでおりましたが、今年度は、執行部の皆さんとの改革案が相協力してスムーズに運営されると確信したことから、今年4月の北野地区町内会連合会第35回定期総会において会長を退任せさせていただきました。

北野地区町内会連合会の会員の皆様におかれましては、今後とも、各町内会・自治会の会長をはじめ役員の皆様とともに、素晴らしい街づくりをお願いいたします。

結びになりましたが、皆様のご健勝とご多幸、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

スマホで右記QRコードをクリックすると北野町連のホームページがご覧頂けます



新 役 員



北野町連や単位町内会の活動を紹介するお手伝いを行い、地域の皆様に町内会をより身近に感じて戴けるよう努めます。何卒ご指導のほどお願ひ申し上げます。

広報部長 落合 祐司



3月に入り、就任依頼があり何も分からぬまま受諾しました。前任者や他の理事の方々の助言を受けながら頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

保健衛生部長 栗尾 武仁

新理事の皆さん よろしくお願ひいたします



森 道夫
北野新和町内会会长



石田 博
北野第三団地町内会会长



山本 徹
北野サンタウン自治会会长



杉山 正晃
北野641自治会会长

平成29年度定期総会開催

平成29年度の定期総会を4月23日（日）に開催しました。当日は議長に北野まきば町内会の鈴木巖様を選任し議事が進められ、平成28年度決算報告、平成29年度事業計画、収支予算（案）及び役員選出議案等が承認されました。



—平成29年度主要行事 今後の予定—

- ・11月 5日（日） 第17回北野福祉まつり
- ・11月 5日（日） ボウリング大会
- ・11月13日（月） 冬の交通安全街頭啓発
- ・12月 2日（土） 青少年音楽の広場
- ・1月 5日（金） 北野地区新年交礼会
- ・1月12日（金） 第16回あしりべつ郷土館まつり
- ・1月20日（土） 新春子どもかるた大会
- ・2月 3日（土） 青少年のつどい「雪と遊ぼう」
- ・3月24日（土） 独居高齢者弁当配食

福祉のまち 推進センターだより

福祉のまち運営委員長 一瀬 ヒロ

今年度の北野地区町内会連合会の大きな事業の一つに「防災」があります。あらゆる角度から検討し、実践的な活動や、ワークショップも進められています。9月30日の北野中央公園では、大勢の町内会の皆さんのが参加され、大がかりな野外防災訓練が実施されました。

また、北野地区福祉のまち推進センターが取り組んでいる「災害時一人も見逃さず、一人の犠牲者もださない」福祉のまちづくり事業も、町内会連合会と共に進められている「防災事業」の一つです。札幌市から示された介護認定者、障がいを持っておられる方々の中で、避難支援をご近所の人や地域の方にお願いしたいと手を上げられた方には、支援者がペアリングされています。

現在の北野地区は4人に1人が高齢者です。災害がおきても、助ける人も、助けられる人もあります高齢になっていくことは、直視しなければならない現実です。今こそ若い人、中学生や高校生の皆さんの力を借りたいのです。一緒にこの町の福祉を考えてみませんか。



まちづくりセンターより 新 支 援 員 紹 介

川村 かおりさん

ご縁がありまして、4月から「北野まちづくりセンター」でお仕事をさせていただくことになりました。地域の皆様の優しさに包まれながら、毎日、楽しくお仕事をさせていただいております。

北野地区が、より一層優しさと温もりにあふれる街となるよう微力ながら一生懸命頑張ってまいります。ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



北野地区懇談会開催

6月8日（木）北野連合会館にて「北野地区懇談会」が開催されました。当日は高橋清田区長始め地域の学校関係者、関係団体、町内会役員、区長表彰者含め約80名の方が参加されました。

清田区からの「主要事業説明」と、清田区介護予防センターより「認知症になっても安心できるまちづくり」の発表がありました。後半の情報交換会では、年1回地域の関係者が一同に会する場で、活発な意見交換が行われました。

〔区長表彰対象者〕

| | |
|---------|--------------|
| 東北野町内会 | 前副会長 高野 勇 様 |
| 朝日ヶ丘町内会 | 前副会長 今城 則明 様 |
| 北野町連女性部 | 前副部長 肥後 詔子 様 |



今年は35回目
になり清田区20
周年で15,000匹
のヤマメが放流
されました。

(青少年育成部)



(5月20日 ヤマメ稚魚放流)

各町内会より
約700名の方が
参加し、中学生
もゴミ拾いで協
力してくれまし
た。

(保健衛生部)



(6月18日 厚別川河川清掃)

秋は連合会館
前で北野小の
5、6年と一緒に
街頭啓発を行
いました。

(交通安全対策部)



(9月22日 秋の交通安全街頭啓発)

第27回北野ふれあい夏祭り

第27回北野ふれあい夏祭りが7月22日（土）厚別川北野親水公園で行われました。当日は好天に恵まれ、大勢の来場者で埋め尽くされました。北野響楽太鼓のオープニングではじまり、今年は清田区20周年を記念して、清田区出身の池田屋ミュージック、笛木勇一郎さんの特別ライブがあり大いに盛り上がりました。

出店も大賑わいで、暑さのせいか生ビールも大人気で皆さん楽しめました。

後半の花火大会は例年以上に人手が多く、「今年の花火は良かった」と言う声が多く聞かれ好評の内に終了しました。会場設営、交通整理等にご協力頂いた町内会、自治会の皆さんに厚く御礼申し上げます。



北野地区防災訓練実施

9月30日（土）北野中央公園で北野地区全体では初めての防災訓練を実施しました。

当日は各町内会から120名が参加し従事者含め160名で実施しました。各町内会の皆様は6班に分かれ、土のう積み、防災資機材、救出、消火、ロープ結束、応急救護の6つの訓練の内3訓練を20分ずつ行って頂きました。初めて経験された方もおりましたが、皆さん熱心に取り組まれていました。

今回の防災訓練に当たり清田消防署、清田消防署北野出張所、清田消防団北野分団、日赤奉仕団北野分団の皆様にご協力頂き厚く御礼申し上げます。



北野町内会**高齢化を見据えた福祉推進委員会活動**

会長 山形和三治

当町内会の福祉推進委員会は、平成8年に新設され、「皆の顔が見える地域・互いに安心して支え会って暮らせる町内会」をスローガンに、より身近な見守りの強化を図るべく15名体制で活動しています。

毎年、敬老祝品「いつまでもお元気で」の配布(数え年77歳以上の方・対象者170余名)時には、生活状況の把握等を確認させて頂くと共に、常日頃から「そっと見守り・気にかけて」の活動を行っています。

また、「ひとり暮らし世帯者」との食事会と交流や出前講座(報道から学ぶ詐欺被害・プロの整理士から学ぶ片付け法)など、身近な課題の解決を学ぶ講座等も実施しています。

**南北野町内会****南北野町内会自主防犯パトロール活動について**

会長 赤石 浩

1. 目的

防犯パトロールと書かれたジャンパーを着て子供達を見守る。

2. 青色回転灯を車両に装着して地域の皆様が主体となって取り組む活動。

- A. 犯罪、事故、災害の被害を未然に防止。
- B. 地域の皆様の安全に対する意識の向上。
- C. パトロールに参加することで地域の連帯感を高める。

3. メリット

地域をパトロールしている姿や青色回転灯の車両を見て安心し、人と人、地域と地域の絆がより強くなり犯罪を寄せ付けない、犯罪の起きにくい地域社会の実現を計る。

**東北野町内会****東北野町内会だより**

会長 寺田 宏

当町内会は厚別川東側の6単町の一つで、昭和50年に発足し42年経過しました。

発足当初200世帯程だった会員は現在1,370世帯となり、町内を7区・47班で構成し、大町内会なりの課題を抱えながら町内会を運営しております。主な町内会行事は「夏まつりと盆踊りの夕べ」、「日帰りバス旅行」、「新年の集い」、「雪ん子まつり」等を実施し、会員相互の交流、絆を深めています。又、高齢化が急速に進む中、災害発生時に避難等が必要な方を近隣住民が支援する「災害時の避難支援」の組織化を推進し、現在80組の組み合わせを行うなど、安全・安心の街づくりに努めています。

喫緊の課題は、保有する町内会館が築41年を経過し老朽化が著しいため、今後早急に改築等に向けた検討が必要と考えています。

**上北野町内会****上北野町内会だより**

会長 高野 實

お馴染みの緑のユニホームの『ゴミ拾いを兼ねた防犯パトロール』は平成19年より開始、今や活動の一端となっています。多かったタバコの吸い殻や空き缶は少なくなりました。

ある親御さんに『子供の姿が見えない』と声をかけられ共に探したり、『これ子供のだよね』と服など拾得物を託されることもあります。ふれあい公園では火遊びにより遊具類・東屋の床が燃やされる事象が発生し一層のパトロール強化とキツネの糞や食い散らかしたゴミの始末など町内の環境整備に日々努めています。平成22年に犬の散歩を兼ねたパトロールをと、犬のバンダナを作製し配布した事があり、これも安全面の一助になるなら再考の必要があるものと思っています。

